

豊見城道路全線暫定供用により 豊見城道路の交通量が昨年度比で4割増加 (E T C利用率は昨年12月比で6%UP)

- ・年末・年始は初詣参りや年始回り、観光客等による行楽地への移動車両が多いことから、県内直轄国道と沖縄自動車道の年末・年始（平成19年12月28日～平成20年1月3日）の1週間の交通量について調査をしましたので報告します。
比較は、平成18年12月28日～平成19年1月3日間の平均日交通量と、平成19年12月28日～平成20年1月3日間の平均日交通量で比較しました。

<恩納村～宜野座村の北部、別添A断面において>

- ・昨年度と比べ国道58号、国道329号、沖縄自動車道、及びA断面合計ともに、ほぼ横ばいです。

<宜野湾市～中城村、別添B断面において>

- ・昨年度と比べ国道58号、及び沖縄自動車道は横ばい、国道329号では7%減少しており、B断面合計で、ほぼ横ばいです。

<豊見城市、別添C断面において>

- ・昨年度と比べ国道331号現道部では7%減少、豊見城道路では37%増加しており、C断面合計で13%増加しています。

<その他>

- ・高速道路のETC利用率について、平成18年12月の平均日利用率29.3%に対し、平成19年12月の平均日利用率35.4%(速報値)と6%UPしています。

【考察】

- ・平成19年3月に沖縄西海岸道路の豊見城道路が全線暫定供用したことで、国道331号現道及び周辺の市道を通行していた交通量が、豊見城道路へ転換されたと考察される。
- ・ETC利用率の増加について、平成19年10月27日よりETC専用IC「喜舎場スマートIC」が本格供用したことも、増加効果の一つであったと考察される。

平成20年1月11日

問い合わせ先：沖縄総合事務局開発建設部道路建設課

課長 金城 博
道路計画調整官 高良 哲治

電話 098-866-0091 (直通)

年末・年始(12月28日～1月3日)の交通量等について

(対平成18年度の日交通量との比較)

